

No.	提案者名	提案の名称	提案概略	提案の形態	行政課題の名称	関係課	採否	補助決定額 (円)
1	米沢御堀端史蹟保存会	上杉鷹山公入部250年記念事業	・上杉鷹山公が教えを請うた細井平洲師手植えの「平洲椿」（普門院）を、上杉伯爵邸庭園に植樹する。 ・あまり知られていない鷹山公の若き日の活躍を「熊沢南水」氏、鷹山公と細井平洲師の縁を普門院住職、日本椿協会新品種名「平洲椿」並びに「優秀古木椿10号」認定の経緯を山口氏、三氏による講演会を伝国の杜にて行う。 ・平洲椿の苗を広く市民に無料で頒布し、本市の「花と樹木におおわれたまちづくり」計画の一環として「平洲椿の里 米沢」を内外に広める。	行政課題型	花と樹木におおわれたまちづくりの推進	都市整備課	採択	200,000
2	特定非営利活動法人ドットジェイピー山形支部	市民と学生の交流推進を図るための未来米沢市事業	30名程度の中学生～20代の若者、30名程度の参加者を募集し、将来（10年後程度）の米沢市のビジョン（理想像）を掲げ、そのビジョンに向けて自分たちが明日から何をできるかを考える「若者らしい斬新かつ現実性を備えた夢」を提案するワークショップを開催することで、市政を我が事として捉え、シビックプライドを醸成し、次代のまちづくりを担う若者に成長するきっかけを提供する。	行政課題型	市民と学生の交流推進	総合政策課	採択	240,000
3	一般社団法人支倉常長日西文化協会	日本・スペイン文化交流フェスティバル2019	今年8月4日～5日、約400年前スペインに渡った支倉常長一行のサムライの子孫でスペイン在住の「ハポンさん」たち22名が、8月に来日予定であるが、これは、昨年60余名で結成された「訪西文化使節団」のスペインでの文化交流が、米沢市への誘客の宣伝をしたことの成果であり、この来日は「支倉常長生誕の地米沢」を市民に周知加速する絶好の機会であり、以下の事業を行う。 1. 支倉常長歴史講座の開催 講談「日本初の外交官 支倉常長」で歴史を学ぶ 2. スペイン語講座：心の交流を図る第一歩 “簡単挨拶編” 3. 日西フェス：文化交流	市民発案型	—	秘書広報課 観光課	採択	500,000

No.	提案者名	提案の名称	提案概略	提案の形態	行政課題の名称	関係課	採否	補助決定額 (円)
4	学習支援団体まなびす	まなびす学習教室	<p>現在の社会において、貧困家庭の子どもは経済的な余裕がないために学習塾等へ通えず、貧困家庭の子どもと富裕家庭の子どもの学力の差が広がっている。そこで、無償の学習支援を行う。また、学習支援を受けることにより学力が上がり、現役の市内の大学生と触れ合うことで米沢市内の大学進学を増やす。それにより、米沢市の抱える人口減少の問題解決にも繋がる。</p> <p>また、現代社会はAIの発達や機械化などの技術発展に加え、グローバル化、LGBTなどのダイバーシティ社会により、激動の時代となっている。しかし、現在の学校教育ではそのような変化する多様性社会を生き抜く「生きる力」や「非認知能力」は養われにくいといえる。また、子どもの「体験の貧困」が社会問題となっている。そこで多様なゲストを招き、ワークショップを行う。それにより、子どもたちに学びの「きっかけ」を創り、主体的に学習する人材を育成する。</p>	行政課題型	市民と学生の交流推進	総合政策課	採択	500,000
5	置賜動物愛護推進連絡会	ニャンとかすっぺやプロジェクト3rd	<p>高齢者によるペットの飼育放棄や、多頭飼育崩壊などが全国的に社会問題となっている。</p> <p>最近では自治体から、譲渡の難しい高齢のペットや、一度に10頭以上（多いときは20～30頭）の引き取り依頼や相談があるが、行政側は経費を出せない現状があり、ボランティアの持ち出しや、民間からの善意（寄付）によって対応している。（1件の事案で100万円を超える場合も）</p> <p>このまま民間だけで対応していくことは、ボランティアの崩壊にもつながる懸念があるため、今後は、少しでも負担が少なくなるよう《予防対策》が急務と考える。</p> <p>時間的・金銭的に負担の少ないうちに福祉の現場から情報をいただくことで、今年度川西町で開催されるNPO犬猫みなしご救援隊の置賜TNR一斉事業に参加して、飼い犬猫あるいは飼い主のいない猫の繁殖制限を行う。</p>	市民発案型	—	高齢福祉課	採択	500,000